

PRESS RELEASE

地元高校生が若松区をアップデート 若松区役所・地元企業と共に「New若松区」を目指す！！

概要

北九州市は全国で初めてとなる「Z世代課」を立ち上げ、Z世代の発想や視点を活かしたまちづくりを進めている。若松区においても、Z世代が若松区の課題解決や魅力向上に向けた検討を行い、「NEW若松区」への第一歩を踏み出すプロジェクトを開始した。本プロジェクトは若松区の高校生（若松高校チーム及び若松商業高校チーム）が、若松の魅力向上等に取り組む企業とそれぞれ連携を行い、New若松区実現のための取り組みを実施する。また、若松区役所の若手職員も活動のコーディネーターとして参加し、産学官民の若者が一丸となって新たな価値の創出を行う。

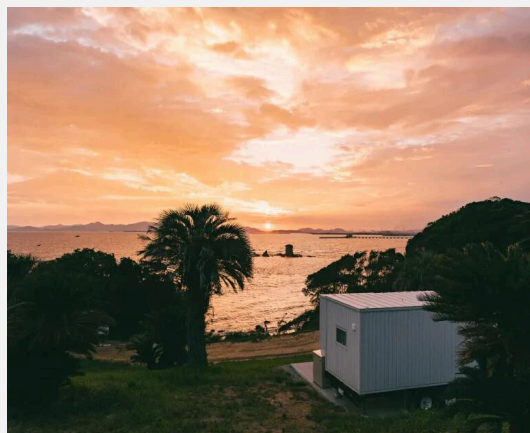


取り組みの特長

- 01 高校生が主体となった街づくりプロジェクト**
高校生がそれぞれ、「北海岸のアップデート」と「産業のアップデート」を目標に掲げて、「New若松区」実現のための取り組みをアイデア創出段階から行う。
- 02 運営メンバーも若手中心**
本プロジェクトは、若松区役所が中心となって推進していくが、特に若松区役所の若手職員がコーディネーターとして参加し、更には各企業も若手メンバーが中心となって取り組みを一緒に推進する。
- 03 地元企業とのコラボレーション**
北海岸沿いの中心に位置する「TOMORROW COAST(西小倉運輸)」とキャンプギアとアイアンインテリアブランド「ASOBIBA」を運営する榎本商店が各高校とタッグを組んで活動を行う。

若松商業高校の取り組みについて

若松商業高校は、北海岸沿いの中心に位置する「TOMORROW COAST(西小倉運輸)」とタッグを組み、観光関連施設の開発が制限解除となった495号線の活性化をテーマに新たな観光資源の創出を目指した取り組みを行う。特に、495号線に新たに作られるTOMORROW COASTのステーション施設のコンセプト設計から495MAPの作成やカフェメニューの提案を行う。



若松高校の取り組みについて

若松高校は、創立75年の鉄工所である榎本商店のキャンプギアとアイアンインテリアブランド「ASOBIBA」とタッグを組み、「鉄は国家なり」とも言われ日本を支えてきた「北九州の鉄工技術」を活用した新たな価値創出を目指した取り組みを行う。特に、榎本商店が持っている高い加工技術やASOBIBAのデザイン性を活用して、地域活性化を目指す新たなグッズやオブジェ等の作成を目指す。



スケジュール

若松商業高校 【場所：若松商業高校】

10月15日 13時45分から15時35分

北海岸活性化のアイデア出し等

10月18、22日 13時45分から14時35分

若松区長による特別講演

若松高校 【場所：若松高校、榎本商店】

10月17日(若松高校) 16時から17時30分

鉄工業をテーマにしたアイデア出し

10月24日(榎本商店)

若松区長と榎本商店での**ワークショップ、工場見学**

特設サイト



報道関係の方からのお問い合わせ先

合同会社共創テクノロジー

担当：山崎

☎ 携帯電話番号：080-2785-0219

✉ メールアドレス：kyosotechnology@gmail.com